



# 学校経営・運営ビジョン

## <教育目標>

主体的・協同的に学び、豊かな心でたくましく生きぬく子どもの育成

- ・ 自ら学び、考え、行動する子ども(知性)
- ・ やさしく、思いやりのある子ども(敬愛)
- ・ 健康で、たくましい子ども(健康)

## <めざす学校像>

「やりたい！」がにつながる学校

- ・ 子どもも先生方も「やりたいこと」がある学校
- ・ 子どもも先生方も「やりたいこと」ができる学校
- ・ 子どもも先生方も「やりたいこと」を認め合う学校

### □ 努力目標 (めざす児童像)

自ら課題を持ち、友達や地域の人達とともに主体的に学ぶことができる児童の育成を図る。(知性)

### □ 特に重点とする実践事項

1「わかる・できる授業」を実践します。

- ・ 児童一人一人の目標に沿った「個に応じた指導」の充実
- ・ ユニバーサルデザインの視点に立った学級づくり、授業づくり

2 学年に応じた「問題解決的な学習」を実践します。

- ・ 課題や目標、知的好奇心を持つことができる学習
- ・ 体験、話し合い、学びあいなど友達と力を合わせる学習
- ・ 地域に根差した課題から出発する学習
- ・ 校内研修(授業研究)の充実、外部講師の招へい

3 保護者と連携し、家庭学習を充実させます。

- ・ 「〇年生の家庭学習」「家庭学習スタンダード」の活用

4 読書活動を一層充実させます。

- ・ 読書タイムの活用、家庭での読書の奨励

5 小中一貫教育を推進します。

- ・ 「岩瀬の学び」をもとにした学習の仕方の定着
- ・ 白方小および岩瀬中との交流(小中一貫事業、学習での必要性に応じた交流など)

### □ 達成基準

- 1 学校評価において「授業が分かる」児童80%をめざします。
- 2 教材研究の充実を図り、問題解決的な学習を実践します。
- 3 家庭学習を「学年×10分」を目安に推進します。
- 4 低学年80冊、中学年50冊、高学年30冊を年間読書目標冊数として、その達成を目指します。
- 5 「岩瀬の学び」について、定着率80%を目指します。

### □ 努力目標 (めざす児童像)

社会には多様な考えや価値観があることを知り、それを互いに尊重しようとする児童の育成を図る。(敬愛)

### □ 特に重点とする実践事項

1 思いやりの心の育成を推進します。

- ・ 友達や自分の「よさ」に気づく、「ちがい」を大切にする学習
- ・ 話し合い、発表、プレゼン等の学習活動を通じたコミュニケーション能力の向上(相手意識や相手を大切にする気持ち)
- ・ 地域や世界の諸問題を自分事としてとらえる感性を高める学習(「総合」だけではなく各教科等の中でも)

2 あいさつや返事などの基本的な生活習慣を身につけさせます。

- ・ 「先にあいさつ」の奨励
- ・ 時と場に応じた「返事」「言葉づかい」の指導

3 特別な支援が必要な友達とその合理的配慮への理解を、学年に応じて推進します。

4 保護者や地域の方が来校する機会を増やします。

- ・ 学校支援ボランティアの募集(人間関係力の向上、感謝の心、ボランティアの心)
- ・ 学習活動への保護者や地域の方の協力

5 全ての児童を全ての職員で見守ります。

- ・ 児童も保護者も、相談しやすい職員に相談できる体制づくり
- ・ いじめや虐待の早期発見と早期対応

### □ 達成基準

- 1 学校評価において「進んであいさつする」児童80%をめざします。
- 2 学校評価において「相手の気持ちを考えて行動する」児童80%をめざします。

### □ 努力目標 (めざす児童像)

めあてを持ち、最後まで粘り強くがんばることができる健康な児童の育成を図る。(健康)

### □ 特に重点とする実践事項

1 児童の「やりたいこと」を可能な範囲で実現させ、自己肯定感を育みます。

- ・ 児童のアイデアを生かした集会活動

2 児童一人一人が目標を持って体力の向上に取り組むようにします。

- ・ 体力アップタイム(毎週月・木の業間)の充実
- ・ 授業における運動身体作りプログラムの実施、学習カードの活用

3 健康や安全に関する基本的な知識と習慣を身につけさせます。

- ・ 早寝早起き朝ごはんの推進
- ・ メディア(特にスマホやゲーム機)使用のルールの必要性の理解と家庭への協力依頼

4 新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症拡大防止の対応を、状況に応じて適切に実行します。

- ・ 「学校の新しい生活様式」の徹底
- ・ 「新型コロナウイルスの感染防止」と「教育活動のねらい」の両立
- ・ 家庭への情報提供と協力のお願い

### □ 達成基準

- 1 学習カードを用いて振り返り、「自己目標に向かってがんばることができた」児童75%をめざします。
- 2 「早寝早起きをし、朝ごはんを食べる」児童90%をめざします。
- 3 学校評価において「省メディアを達成した」児童・保護者70%をめざします。

## <保護者の皆様との共通理解と協働>

## <地域の方々のご協力>

## <関係機関・近隣校園との連携・協力>

- 1 学校だより、学年だより、保健だより等の各種たよりを発行するとともに、学校ホームページの更新や一斉メール配信等を通して、情報を発信してまいります。
- 2 保護者の皆様や学校評議員の皆様からご意見や評価をいただいて「学校評価」を実施し、「自己評価」結果を公表することにより、学校運営の組織的・継続的な改善を図ります。
- 3 小中一貫教育を推進します。(岩瀬中学校との連携、白方小学校との連携、白江こども園との連携)

\* 家庭学習の充実、学校支援ボランティアの募集、新型コロナウイルス感染症拡大防止への理解と協力については上記のとおり